

抜 粋



資料 3 (3)



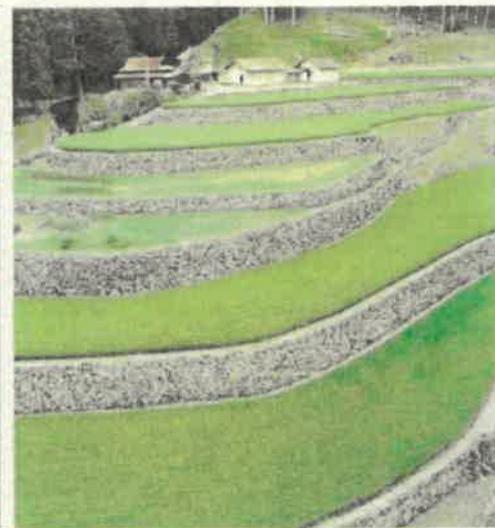
HAMADA



**第2次
浜田市総合
振興計画**

基本構想
平成28(2016)年度～令和7(2025)年度

後期基本計画
令和4(2022)年度～令和7(2025)年度



Ⅲ

教育文化部門

夢を持ち郷土を愛する人を育むまち

- 1 学校教育の充実
生きる力の育成
- 2 家庭教育支援の推進
地域ぐるみで子どもを育む
- 3 社会教育の推進
地域で活躍する人づくり
- 4 生涯スポーツの振興
スポーツを通じた心身の健康増進
- 5 歴史・文化の伝承と創造
将来へ芸術・文化財を守り伝える



3

社会教育の推進

地域で活躍する人づくり

現状と課題

- 学校では、新しい時代に求められている資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現が求められ、これまで以上に地域と学校の連携・協働の推進が重要になっています。
- 公民館がまちづくりセンターになり、これまで培ってきた社会教育・生涯学習を基盤とした協働のまちづくりを推進するために、まちづくり活動団体と連携し、学びから実践までつながる取組が必要です。また、この取組を推進する中において、地域で活躍する人材を育成していく必要があります。
- 図書館の所蔵資料の充実とともに、多様化する利用者のニーズに対応するため、レファレンスをはじめとする資料提供機能の向上が必要になっています。

総合戦略に係る施策

基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4
雇用の創出	子育て環境づくり	定住促進とふるさと郷育の推進	安心して暮らせるはまだづくり

SDGs 目標

4 質の高い教育をみんなに

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナリシップで目標を達成しよう

基本方針

- 子どもたちの郷土愛の心を育む「ふるさと郷育」を推進します。また、これに併せて、地域と学校の連携・協働を図るため、高校生が主体的に取り組む地域活動を支援します。
- 社会教育・生涯学習を基盤とした協働のまちづくりを推進するため、地域社会に関心を持ち、自らができることを考え、積極的にまちづくりに参画できる人々や団体の育成を図ります。
- 図書館と資料館などの関連施設が連携し、各々の所蔵資料の有効活用に努めるとともに、図書館の資料や情報提供の充実を図り、学校教育の支援や生涯学習の保障に貢献する図書館を目指します。

主な個別計画

- 浜田市教育振興計画

用語解説 レファレンスサービス 図書館で、資料・情報を求める利用者に対して提供される文献の紹介・提供等の援助のこと。

主要施策

1 ふるさと郷育及び はまだっ子共育の推進

「ふるさと郷育」を通して、幼少期から中学生までのふるさとを愛する心を育てます。

また、市内の高校との協働を通じて、高校生の「探究的な学習」や主体的な地域活動への参画を支援し、自分のことだけでなく、「地域」や「未来」のことを考える人づくりにつなげます。

「はまだっ子共育」では、地域ぐるみで子どもを育み、子どもも大人も共に高まり合い、魅力あふれる地域を創生することを目的として、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を明確にし、協働するためのネットワークをつくり、相互に支援を行います。それにより、子どもたち一人一人が、自らの人生と地域や社会の未来を切り開くために必要となる「生きる力」を身につけることに繋がります。



主な事業・取組

- ふるさと郷育推進事業
- 教育魅力化推進事業
(教育魅力化コンソーシアム支援)
- はまだっ子共育推進事業
- 放課後子ども教室・地域学習支援事業【再掲】

市民一人一人
 企業や団体
 地域

地域ぐるみで、ふるさとを愛する子どもを育てます。

代表的な目標

目 標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	目標・指標の説明
自分が住んでいる地域が好きであると思う子どもの割合	小5：85.6% 中2：80.7%	小5：90.0% 中2：85.0%	島根県学力調査による肯定率
地域学校協働活動に参加したボランティア人数の増加	〔年間〕 3,830人	25,000人	ボランティアの延べ参加者数の令和4～7年度の累計

2 まちづくりセンターを拠点とした社会教育の推進

まちづくりセンターを拠点として、学校と地域の繋がりづくりや家庭教育支援などを引き続き実施すると同時に、学びを基盤とした地域活動の支援を行います。併せて、人権教育・啓発活動を通して人権意識の向上を図ります。

また、人材育成につながる取組を行い、住民主体のまちづくりの意識を高め、地域における社会教育の推進を図ります。

主な事業・取組

- はまだっ子共育推進事業【再掲】
- まちづくりセンター活動推進事業
- 同和教育推進事業

代表的な目標

目 標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	目標・指標の説明
まちづくりセンター職員における社会教育士称号取得者数の増加	4人	37人	社会教育士称号取得者数の累計
地区まちづくり推進委員会と連携して事業等を行うセンター数の増加	20センター	26センター	地区まちづくり推進委員会と連携し、事業等を行うまちづくりセンターの数。

3 図書館サービスの充実

幅広い世代が図書館を利用し、読書活動が進められるよう、多様な分野の図書の収集に努めるとともに、誰もが利用できるよう、普及活動に取り組みます。

また、利用者の様々な相談や要望に対応できるレファレンスサービスの充実を図るとともに、学校や地域、さらには、読み聞かせ等の市民ボランティアと連携し、図書館機能の更なる向上に取り組みます。

主な事業・取組

- レファレンスサービスの充実
- ボランティア団体との連携、充実
- イベントなどの読書活動推進事業

代表的な目標

目 標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	目標・指標の説明
市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加	42.5%	45%	市民の図書館利用者カード登録者の割合
市民一人当たりの図書貸出冊数の増加	4.9冊	5.5冊	市民一人当たりの年間の図書貸出冊数